

問い合わせ先

第四管区海上保安本部海洋情報部

監理課長 松村 治寿

電話 052(661)1611 内線 2510



平成28年7月28日

第四管区海上保安本部

「第145回水路記念日 企画展」の開催！

三重歴史探訪 ～海図でめぐる明治の三重～

第四管区海上保安本部では、海上保安庁が保管する歴代の海図で明治のころの三重をめぐる企画展を夏休み期間中の8月23日（火）から9月18日（日）にかけて開催します。この企画展は、水路記念日（9月12日）にあわせ、毎年行っているもので、今年は、「長島輪中図書館（三重県桑名市）」において、近代的な海図作成の歴史がはじまった明治のころの三重の海図を中心に海洋調査に関するパネルや観測機器等の展示をおこないます。

企画展では、明治6年に作成された三重県礪浦（さざらうら）[五ヶ所湾]の海図のほか、「海の伊能忠敬」と呼ばれた三重県出身の初代水路部長 柳樽悦（やなぎ ならよし）の紹介、海図作成のための調査機器やその成果を活用した3D海底地形図を展示します。

1. 展示期間

平成28年8月23日（火）から9月18日（日）まで

2. 開催場所

長島輪中図書館

三重県桑名市長島町源部外面337番地

電話 0594(41)1040

開館時間 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、月末の水曜日

3. 展示内容

- (1) 明治のころの三重の海図（複写）
- (2) 海図作成の業務紹介（パネル、観測機器など）
- (3) 3D海底地形図 ほか

4. 取材

現地取材を希望される社は、取材の前日までに第四管区海上保安本部海洋情報部までご連絡下さい。

5. その他

四日市地区報道機関に同時広報しています。

水路記念日について

9月12日は、海上保安庁海洋情報部(旧水路部)創立の日です。

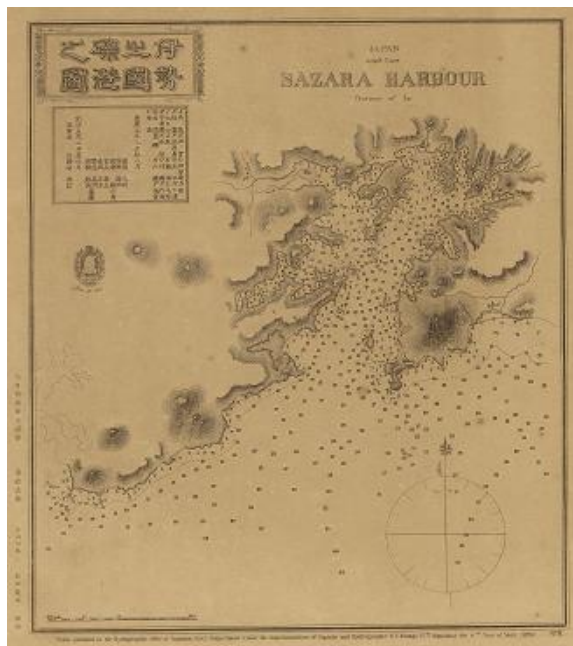
明治2年(1869年)8月に兵部省が設置され、明治3年3月には兵部省の下に海軍掛と陸軍掛の分課が設けられました。

明治4年(1871年)7月28日に兵部省が海軍部と陸軍部に分けられ、海軍部に第1秘史局、第2軍務局、第3造船局、第4水路局(水路局)、第5会計局の5つの局が置かれました。ここに、当時わが国の緊急課題であった日本沿岸の安全を図るための海図作りを使命とした水路局が初めて誕生しました。

明治初期、勝海舟らとともに長崎海軍伝習所においてオランダ式の航海・測量術を学んだ津藩(現三重県)出身の初代水路局長 柳檜悦(やなぎならよし)(左写真)は「水路事業の一切は海員的精神に依り、徹頭徹尾外国人を雇用せず自力を以て、外国の學術技芸を選択利用し、改良進歩を期すべし」を大方針として、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。



柳檜悦(やなぎならよし、1832-1891)
津藩士、初代水路局、水路部長、貴族院議員、
大日本水産名誉会員。



「伊勢之國礫(さざら)港之図」

わが国における近代的な海図の第1号は、明治5年9月(旧暦8月)に完成した「陸中国釜石港之図」です。

伊勢湾に関するものとしては、「伊勢之國礫(さざら)港之図」(1873年(明治6年)9月刊行(右図))があり、これは三重県五ヶ所湾の海図で1862年からの幕府海軍の測量によるもので、のちの初代水路部長柳檜悦(当時は津藩士)らにより行われ海図が作成されました。

昭和26年(1951年)に海上保安庁が水路局の誕生した7月28日を水路部の創立の日として制定しましたが、昭和46年(1971年)の水路部創立100周年を期して、明治初期に用いられていた太陰暦(旧暦)の7月28日を現在使用されている太陽暦に換算した9月12日を水路部の創立の日として「水路記念日」を制定しました。

水路局から海洋情報部への変遷

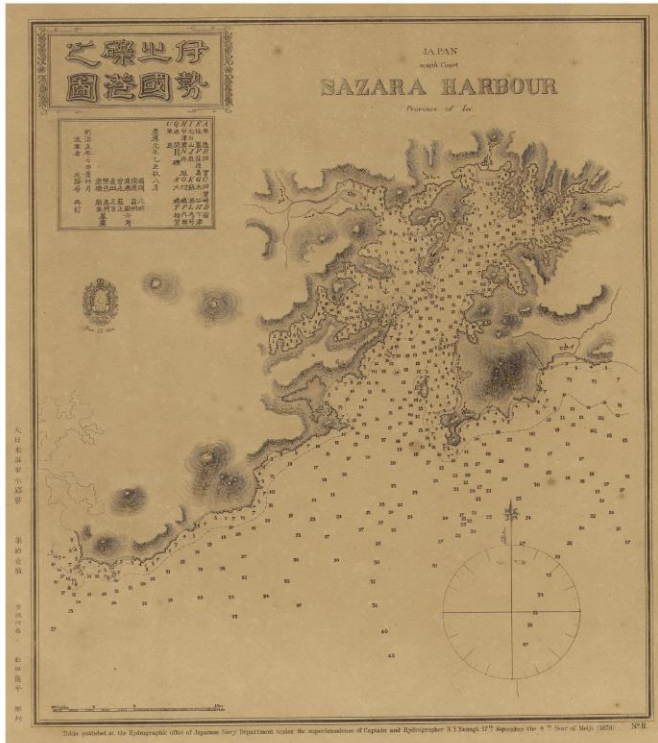
水路局は、兵部省に設置されて以来、所属省庁が移り変わって現在に至っています。移り変わりの中で、水路部の観象台業務の移管が行われ、天文関係は文部省へ、気象関係は内務省へ移管されました。

明治	4年(1871年)	9月12日	(旧暦 7月28日)	兵部省海軍部水路局
〃	5年(1872年)	4月 5日	(旧暦 2月28日)	海軍省水路局
〃	5年(1872年)	11月13日	(旧暦10月13日)	海軍省水路寮
〃	9年(1876年)	9月 1日		海軍省水路局
〃	19年(1886年)	1月29日		海軍水路部(海軍省外局となる)
〃	21年(1888年)	6月27日		水路部(海軍の冠称廃止)
昭和	20年(1945年)	11月29日		水路部(運輸省外局となる)
〃	23年(1948年)	5月 1日		海上保安庁水路局(海上保安庁設置 ・内部機関となる)
〃	24年(1949年)	6月 1日		海上保安庁水路部
平成	14年(2002年)	4月 1日		海上保安庁海洋情報部 (現在に至る)

[第145回水路記念日 企画展]

三重歴史探訪

～海図でめぐる明治の三重～



柳楢悦 (やなぎ ならよし、1832-1891)
津藩士、初代水路局長、水路部長

明治6年に作成された三重県磯浦(五ヶ所湾)の海図ほか、「海の伊能忠敬」と呼ばれた三重県出身の初代水路部長 柳楢悦(やなぎ ならよし)の紹介、3D海底地形図などを展示しています。

展示期間 平成28年8月23日(火)～9月18日(日)

開催場所 長島輪中図書館
三重県桑名市長島町源部外面337番地
電話 0594(41)1040

展示内容 (1) 明治のころの三重の海図
(2) 海図作成の業務紹介(パネル、観測機器など)
(3) 3D海底地形図 ほか

連絡先
第四管区海上保安本部
海洋情報部 監理課

名古屋市港区入船2-3-12
電話 052(661)1611 内線2511

長島輪中図書館 ・ 第四管区海上保安本部